

JR西労組

WEST UNION

創造・参加・実践

No. 395-1

WING

福岡地本ニュース

JR西労組福岡地方本部

福岡市博多区博多駅前 1-32-1

TEL 092-483-1148

発行責任者 米村 弘隆

編集責任者 渡邊 淳

福岡地方本部 第29回定期大会開催

米村体制二期目始動!

35℃超!! 猛暑日到来

8月4日(日)博多バスセンターにおいて、福岡地方本部第29回定期大会が開催されました。当日の気温は35度という猛暑の中、代議員、傍聴者を含め約100名が集まりました。冒頭に福岡山線列車事故ならびにすべての鉄道事故でお亡くなりになられた方々に哀悼の意を込め黙祷を行いました。

開会の挨拶では、田中伸樹副委員長より猛暑が続いている中での安全安定輸送の確立に対する感謝、職場の課題解決に向けた安全衛生委員会や分会執行委員会などの活用、世話役活動の充実強化について触れられました。



開会挨拶する田中伸樹副委員長

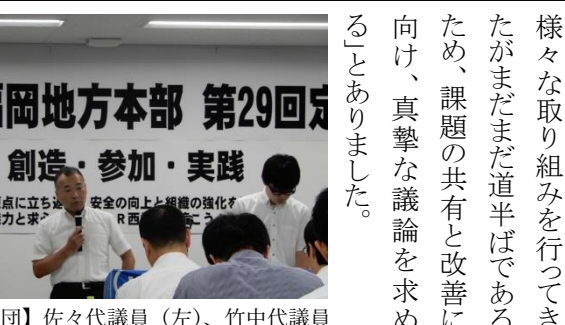
様々な取り組みを行ってきたがまだまだ道半ばであるため、課題の共有と改善に向け、真摯な議論を求めるとありました。



課題提起する米村執行委員長

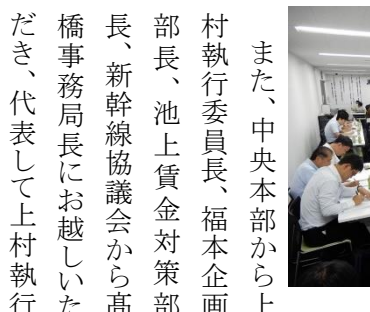
また、中央本部から上村執行委員長、福本企画部長、池上賃金対策部長、新幹線協議会から高橋事務局長にお越しいただき、代表して上村執行委員長から、7月9〜11日に開催された本部大会の報告を含め、①安全について、②労働協約・春闘について、③賃金昇進制度の見直し、④組織拡大・強化について、⑤政策活動について挨拶がありました。

執行部を代表として、米村委員長より、昨年の西日本エリアで発生した大阪北部地震、西日本豪雨、台風などの自然災害で被災された方々へのお見舞いと復旧に向けて懸命に取り組まれた組合員への感謝及び組織率が95%に迫る今こそスローガンに込められた思いを共有し、JR西労組のさらなる前進・発展について触れた後、重要課題4点について提起がありました。



【議長団】佐々代議員(左)、竹中代議員

今大会にはお忙しい中、来賓として、福岡県交運労協高田事務局長・JR連合九州地協中原議長・渡辺美穂福岡県議・村山弘行太宰府市議・羽良和弘那珂川市議・交運共済西日本事業本部荒川副本部長・九州労働金庫博多支店有田支店長、退職者協議会西村会長、各グループ労組の代表者にお越しいただきそれぞれ激励の挨拶を頂きました。



定期大会風景

午後からの質疑応答の間では、各分会を代表して14名の代議員より活発な発言がありました。

質疑内容

- 米村執行委員長挨拶要旨
～当面する4点の課題～
1. 安全問題について
 - ▼現場実態に即した守れるルールの整備を。
 - ▼グループや協力会社との信頼関係を深めよう。
 2. 企画提案運動の推進について
 - ▼将来に夢の持てる賃金昇進制度にすべく、声をあげよう。
 - ▼労働力不足などの環境変化に対応した仕事の見直しについて積極的に。
 3. 魅力と求心力ある組織・運動づくりについて
 - ▼運動の継承は最終局面を迎えている。組合員に信頼される魅力と求心力のある組織と運動の充実に全力を挙げよう。
 4. 政策課題と政治について
 - ▼西日本豪雨災害における特別損失 206 億円やバス代行費用 35 億円の助成等国會議員との連携を。
 - ▼来年夏の那珂川市議会議員選挙において組織内候補「はら和弘」氏の三期目の当選に向け総力を結集しよう。

森代議員 (列車区)

▼携帯電話収納ケースの大形化及び金具の強度アップを▼女性用乗務カバン

▼子供の体調不良等で当日の半休が利用できないよう制度改正▼台車枠の超音波探傷従事者等に対する資格手当の新設を

質疑内容

▼駅契約社員の段階的な縮小、廃止について情報があれば教えて欲しい▼博多駅乗り換え口のMVのIC対応化を求める▼同一ホームでの発着時間が僅少時間な場合があるため解消を

▼発車間際の降車指示のルール見直し▼新幹線運転士から車掌への担務変更撤廃を▼運転部会の次期役員体制



以降、No.2に続く